

PROFILE

山口 碧仁 (智辯学園奈良カレッジ小学部 2年)

僕は1歳から音楽を始め、今8歳になりました。僕の音楽のルーツはゴミ収集車にあります。ゴミ収集車から流れてくる「赤とんぼ」の歌が大好きで、この曲が聞こえて来たら、必ず外に出て収集車を見送るし、鼻唄もいつもこの歌でした。この様な身近な事から音楽が好きになり、今につながっています。

平成25年9月 第2回「みおつくし音楽祭」小学生Bの部で金賞受賞
今回、このような素晴らしい音楽会に参加する事が出来、こつこつ続けて来て良かったなあと、とても嬉しく思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

伊藤 梨花 (京都向日市立第三向陽小学校 2年)

家でお母さんがピアノを楽しそうに弾いていて私も弾いてみたいなと思いました。4歳より森本玉江先生の下でピアノを習い始めました。私はピアノの弾き方によって色々な色のキラキラした音が出せるところが好きです。たくさんの人に聴いてもらえる様に頑張ります。

第35回ピティナコンペティション A2級入賞者記念コンサート出場。地区本選にて大阪府知事賞受賞、第14回シヨパン国際ピアノコンクール In ASIA1・2年生部門銀賞受賞

蛇草みつき ピアノ (大阪教育大学附属平野小学校 4年)

吉山輝先生に楽しくて夢になるピアノのレッスンしていただいています。ピアノが大好きです。

今年から練習しているバッハの曲はとても美しい曲ですが、音の響きやリズム、強弱を表現する事がとても難しいです。『小さな黒人』はドビュッシーの曲でとても楽しい曲です。軽快なリズムや音の強弱、早くなったり遅くなったりする所が楽しいです。その楽しいリズムを上手に伝えられる様に頑張ります。よろしくお願ひします。

平成25年9月 第2回「みおつくし音楽祭」小学生Aの部で銀賞受賞

大仲 美穂・御栗 海帆 サクソフォンデュオ

私たちは大阪音楽大学サクソフォン専攻生です。お呼びいただきありがとうございます。このような場で演奏できる事を大変光栄に思っております。まだまだ未熟ですが、私たちの演奏活動の第一歩として



ベヒシュタイン (C. BECHSTEIN) ピアノについて

1853年、カール・ベヒシュタインによってドイツ・ベルリンで創業。「ピアノのストラディバリウス」と呼ばれる程の楽器で、第2次世界大戦前の日本においては最高のピアノの代名詞であった。ベヒシュタインについてフランツ・リストは「28年間貴社のピアノを弾き続けてきたが、ベヒシュタインはいつでも最高の楽器だった」、クロード・ドビュッシーは「ピアノ音楽はベヒシュタインの為だけに書かれるべきだ」と言う言葉を残している。また、セシル・テイラー、チック・コリアなどジャズピアニストにも度々使用され、クラシック界に留まらず、その演奏性は世界で高く評価されています。

今回使用するベヒシュタイン (C. BECHSTEIN) 「Concert 8」アップライトピアノは、創業 85年 京都・旭堂楽器店の協力によるものです。

どうぞお聴きください。本日はヴァイオリンの二重奏曲をサクソフォンでお送りします。ヴァイオリンとは違ったサクソフォンアンサンブルの響きをお楽しみ下さい。

大仲美穂 1994年7月28日 兵庫県出身

8歳でピアノをはじめ。中学校入学と共にサクソに出会う
現在、大阪音楽短期大学に在学中。クラシックサクソフォンを小谷里香氏、飯守伸二氏に師事。

御栗海帆 1994年7月28日 兵庫県出身

10歳でピアノをはじめ。中学校入学と共にサクソに出会う。現在、大阪音楽大学に在学中。クラシックサクソフォンを飯守伸二氏、ジャズサクソフォンを河村英樹氏に師事。ロックバンド『庄内ペンションでfamily』のサクソとして活動中

柴田 恵奈 (桐朋女子高等学校音楽科第3学年)

ピアノ: 米山 多佳子

熊本出身。ヴァイオリンを3歳から始め、廣瀬卓、木野雅之の両氏に師事。ピアノを藤本史子女史に師事。又、イヴリー・ギトリス、ハビブ・カヤレイ、マスタークラスを受講。

つま恋、JASTA ストリングセミナー、球磨川、こうのとりのみおつくし、スコットランド DG 地球救援、伊勢原の詩、ポロニア等のコンサートや音楽祭に参加。木野雅之マスターコンクール in 合歡の郷にて優勝、千葉国際コンクールにてサラサーテ賞、第2回みおつくし音楽祭にて大阪府知事賞など受賞。狹窪音楽祭では、杉並公会堂にて日本フィルメンバーとカルテットを共演し、日本フィルハーモニー賞を受賞。

2013年8月に熊本にてリサイタルを行う他、室内楽でも活躍中。

アンサンブル・シュシュ

私達は全員大阪在住の古楽器のアンサンブルグループです。400年前頃に水の都ベネツィアで演奏されていた音楽です。

天正遣欧少年使節4人が欧州で西洋音楽を学び帰国し、京都・聚楽第で豊臣秀吉に披露し、この西洋音楽を楽しんだと言われています。水都・大阪にふさわしい音楽かと思えます。

メンバーは笹山晶子(ソプラノ)、AGATA(ハーブ・メソソプラノ)、山本登美則(バロックギター、アーチリュート、ヴィオラダガンバ)、久保田夏男(テオルボ)、安藤麻衣子(ピオラダガンバ)、岡本裕美(チェンバロ)